

御所湖広域公園



有識者会議 現地調査資料

御所湖広域公園は、御所湖のまわりに、14あまりの園地が点在している広い公園です。
 乗り物広場、ファミリーランド、町場地区園地、御所大橋運動場、矢櫃地区園地が今回見ていただく園地となります。

昭和58年の6月、御所湖広域公園が開園し、令和7年は開園42周年のシーズンとなります。

乗り物広場 **ファミリーランド** **御所大橋運動場** **町場地区園地** **矢櫃地区水辺園地**

御所湖のまわりに14あまりの園地



A・乗り物広場①

・昭和58年6月に開園(42年目)。

中央に開園記念樹のケヤキが大きく緑陰を広げています。無料施設はローラースケートコースやローラ滑り台、マウンテンバイクコース、グラウンドゴルフコースなど。有料施設はスワンサイクル、サイクル列車、変わり種自転車など。ゴーカートは令和3年度から老朽化により廃止。変わり種自転車は土日祝日営業で利用料金 1人200円(10分間)、幼児用自転車 200円(10分間)。



開園記念樹 ケヤキ



変わり種自転車



公園管理事務所

・乗り物広場には公園管理事務所があり、有料施設(野球場・テニスコート・グラウンドゴルフ)の受付、公園内での行為申請などを受付などを行っている。

A・乗り物広場②



- ・ミニ御所湖では、ゆっくり休んだり、トンボを追いかけてたりカキツバタの花を楽しんだりできる。
- ・芝生広場にはグラウンドゴルフコースを常設しており、管理事務所で受付して利用することができる。コース使用料は無料。クラブ・ボールは有料で貸出し。



- ・総延長75mのローラー滑り台は子供たちに大人気。(対象年齢は、6歳～12歳まで)
- ・1周約340mのローラースケートコースでは、ローラースケートや自転車などを持ち込んで利用することができる(エンジンや電動の乗り物は禁止)。

A・乗り物広場③



- ・バッテリーカー: 1回100円。
- ・自転車を持ち込んで利用できるマウンテンバイクコースがある。



- ・スワンサイクル: 御所湖の美しい景色と心地よい風を感じながらのプチ空の旅
利用料金 小学生以上 1人200円(1周)
- ・サイクル列車: レールをガタゴト走る列車は、鉄道が大好きな子供に人気!!
利用料金 小学生以上 1人200円(1周)

B・ファミリーランド①



ファミリーランドは、「水辺を舞台に、緑の中で心と体をのびのび伸ばし、家族や仲間と大いに楽しめる公園」。園内には噴水、ジャブジャブ遊べる池や、せせらぎなどのほか大芝生広場やお花見広場、レクリエーション広場、賢治の花壇などがあり、子供からご年配の方まで家族そろって楽しむことができる。春の桜もみごとで花見が楽しめる。

B・ファミリーランドー② (レクリエーション広場)



- ・レクリエーション広場では ミニテニス、バスケットボール、パターゴルフ、ミニサッカーができる。
利用料金:1人3時間まで 高校生以上400円 小中学生200円。

B・ファミリーランドー③



ジャブジャブ池、噴水池、海賊船、人力いかだ、かくれがなどが人気。

B・ファミリーランドー④



賢治の花壇(賢治の像)



賢治の花壇(ポピー)



賢治の花壇(ひまわりとキバナコスモス)

・賢治の花壇にある賢治の像は平成17年にNHKの番組「おーい、ニッポン～私の好きな岩手県」の中で使用されたものを移設したもの(現在の像は2代目)。賢治の花壇を飾る花は、宮沢賢治さんの詩「冬のスケッチ」に歌われた‘ポピー’と‘ヒマワリ’。

C・御所大橋運動場ー①



- ・軟式野球場1面 テニスコート4面 休憩スペース(トイレ、更衣室、飲料自販機)、駐車場60台
多目的グラウンド1面(ドローン練習や県ドクターヘリのランデブーポイントとして利用されている。)

C・御所大橋運動場一②



野球場

テニスコート



乗り物広場公園管理事務所で受付して利用

運動場の利用は、2か月前より予約を受付(電話又はWEBで予約)。テニスコートは、週末の利用はいっぱいとなっており、平日の利用は少ない。(以前、平日に料金半額を実施したものの、利用客増加効果はなし。)また、野球場の利用は、排水などのコンディションの影響もあり年々減少。

D・町場地区園地①

平成25年7月27日にオープンし、12年目。センターハウスを抜けると、岩手山を背景に岩手ゆかりの花が楽しめる花畑が広がる。その奥には、画家、深沢紅子さんの作品で画題となったいろいろな野の花を植栽した「展望の花丘」もある。子供たちは、雲の上にいるようなトランポリン「ふわふわドーム」や大型複合遊具で、楽しめる。バーベキューが楽しめる広場もある。



D・町場地区園地②



- ・門を入ると、正面に岩手山や御所湖の風景が広がり、正面にセンターハウスがある。
- ・デイキャンプ、ピクニック・バーベキューができるピクニック広場がある。
広いピクニック広場の草刈りは、夜間に自動草刈り機で実施。



- ・ふわふわドームは子供たちに大人気の遊具。
- ・センターハウスの中には、休憩室(洋室:6人掛6テーブル+予備イス14脚 計50名収容)や体験学習室(和室25畳:30~50名収容)がある。今年、休憩室内に木のひろばを整備し、県産木材の木のブロックなどで遊べる場所とした。

D・町場地区園地一③

成長の花畑



花畑では 春には菜の花、初夏にはラベンダー、夏から秋にかけてコスモス、キバナコスモスが楽しめる。

E・矢櫃地区水辺園地①



「矢櫃(やびつ)地区水辺園地」は、平成27年に開園し10周年目の施設。矢櫃川(やびつがわ)の清流とそれに流れ込む自然の小水路が織りなす水と緑の空間での森林浴ができる。ミズバショウを観察できるデッキや、矢櫃川の清流に触れ合える親水性に配慮した公園となっており、春のミズバショウから秋の紅葉まで、様々な野草や木々の花や新緑、紅葉なども楽しめる。矢櫃川への散策路も整備され、カジカガエルの声も聞こえるなど自然豊か。

E・矢櫃地区水辺園地②



・夏の暑い時期にはたくさんの利用客でにぎわう。第一～第三駐車場まであり、合わせて21台の駐車区画で、繁忙時期には路上駐車も見られるため、夏期は近くの民間の土地を借りて臨時駐車場として提供。

E・矢櫃地区水辺園地一③



第三駐車場から(ダムエリア)

第三駐車場下側の遊歩道周辺の高木(やなぎ等)は、毎年数本倒木していることから、公園利用者の安全確保のため、令和6年度に伐採を実施。



第二駐車場から県道方面(町道)



県道から第二駐車場へ(町道)

矢櫃地区水辺園地への進入路は町道(碎石)で、協力会などで毎年舗装の要望を出している。碎石道路は町場地区協力隊がボランティアで碎石の補充、修繕を行っている。(碎石は町から支給)

各園地の問題点

- ・共通事項
 - ・猛暑による利用者減
(近年7月、8月よりも6月と9月以降のほうが利用客が多い傾向にある)
 - ・クマ・イノシシの施設内侵入(3大園地全てに全方位侵入防止柵が必要か)
- ・乗り物広場
 - ・施設の老朽化(遊具:ローラー滑り台他)
 - ・入り口部分が狭く車がすれ違えない。
 - ・クマ・イノシシの施設内侵入(乗り物広場は頻度が高い)
 - ・夏期は御所ダムの水位低下によりミニ御所湖に十分に取水できない。
- ・ファミリーランド
 - ・イノシシの被害が広範囲で発生。クマの目撃情報もあり。
 - ・ジャブジャブ池の清掃衛生管理について。
猛暑による水質悪化・老朽化による詰まり、清掃管理
 - ・施設の老朽化(遊具:かくれが)
- ・御所大橋運動場
 - ・地下水位が高く 野球場の排水が悪い。野球場利用率が低迷。
 - ・野球場の大会と週末テニスと重なると駐車スペースが60台のため不足する場合がある。・・現在は通路に駐車して対応している。
- ・町場地区園地
 - ・地下水位が高く ピクニック広場等全体的に排水が悪い。
 - ・クマ・イノシシの侵入防止は周囲の全柵とR6年度に侵入防止ネット追加で侵入被害はなくなった。
- ・矢櫃地区水辺園地
 - ・園内つなぐ車道が舗装されていない。町道で県工事では対応不可。
 - ・特に進入路に柵が無く危険(地元の人がロープ柵を設置)
 - ・夏期の駐車スペース不足(駐車場が第一から第三合わせて21台。)
民間の土地を借りて臨時駐車場を運用している。